

福島県三春町における 伴走支援(市町村管理構想)の取組概要

福島県三春町における伴走支援の取組について

- R6年度より福島県三春町における管理構想の検討の伴走支援を開始。
- 三春町では平成28年11月に策定された国土利用計画（第二次三春町計画）の見直しの検討時期に差しかかっており、令和7年度末に向けて管理構想を国土利用計画に位置づける方向で検討を進めている。
- 国土交通省国土管理企画室において、他地域事例や策定方法の情報提供、検討内容へのアドバイス等に関する伴走支援を実施。

■対象市町村：福島県田村郡三春町

■地域概要：

- ・位置：福島県のほぼ中央部、阿武隈山地の西すそに位置。
東北新幹線郡山駅から磐越東線で約13分
- ・人口等：人口17,018人、5,977世帯、高齢化率34.6%、
年少人口率10.8%（R2年国勢調査）
- ・面積：72.76km²（R6年7月1日全国都道府県市区町村別面積調）
- ・地形：阿武隈山系の西南部にあり、町のほとんどが標高300mから500mの丘陵地で、ゆるやかな山並みが続いている。
- ・その他：三春町では、住民が主体となり「地区土地利用計画」を定めることで、意識向上や即地的な情報に基づいた適切な土地利用誘導を進めている。また、計画の実行性を確保するため、指導要綱を設け、開発者からの行政への事前協議に加え、該当地区まちづくり協会への通知を行い、まちづくり協会から意見を述べることを定めている。



三春町位置図

■検討体制：三春町建設課が事務局を務め、関係課と連携しつつ検討を進める。

【主な関係課】産業課（農業・森林・商工）、住民課（地域交通）、総務課（防災）、企画政策課（まちづくり）

【伴走支援の実施に至った経緯】

三春町の国土利用計画は、住民を主体として策定した地区土地利用計画に基づくボトムアップ方式で取りまとめられている。今後、三春町国土利用計画の改定を予定している中、この機会を捉えて管理構想の内容を組み込む方向で検討を行うこととなった。

現在、三春町において情報収集を進めており、来年度にかけて検討を本格化させていく予定。